

中小企業の経営改善および地域活性化に向けた取組み

中小企業の経営改善および地域活性化に関する取組み方針

当社グループは、「広域展開型地域金融グループ」として、経営理念や第四次中期経営計画『ABCプランⅡ』に基づく高品質の金融サポートを通じた中小企業の経営改善および地域活性化に向けた取組みこそが、地域社会への貢献に広く資するものと考えています。

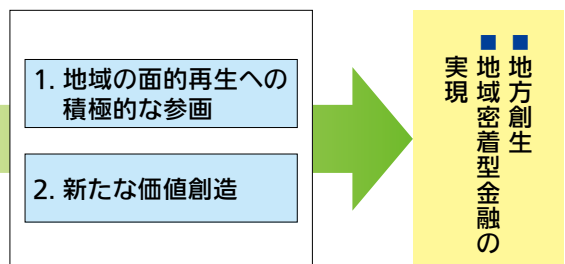
とりわけ、『ABCプランⅡ』の基本方針の一つに掲げる「お客さまとのリレーション深化」では、中小企業のお客さまへの資金等の円滑な供給はもちろんのこと、お客様の事業の内容や成長可能性の適切な評価（事業性評価）を実践することにより、様々なニーズや経営課題の解決に向けて、ステージに応じた「最適なソリューションを提供」することで「お客さまの中長期的な成長」を支援していくとともに、各地方自治体との連携を強化することで、地域の面的再生を含めた「地域活性化」を目指していきます。

全体像

I 中小企業の経営支援【ステージ毎】

1. 創業・開業期	2. 成長・成熟期	3. 転換期
<ul style="list-style-type: none"> 資金調達 事業計画の作成支援 銀行取引のアドバイス等 	<ul style="list-style-type: none"> ビジネスマッチング 商談会、セミナーの開催 海外ビジネスサポート 汎用型ABLの推進等 	<ul style="list-style-type: none"> 経営改善支援 事業再生 金融円滑化対応 M&A 事業承継支援等

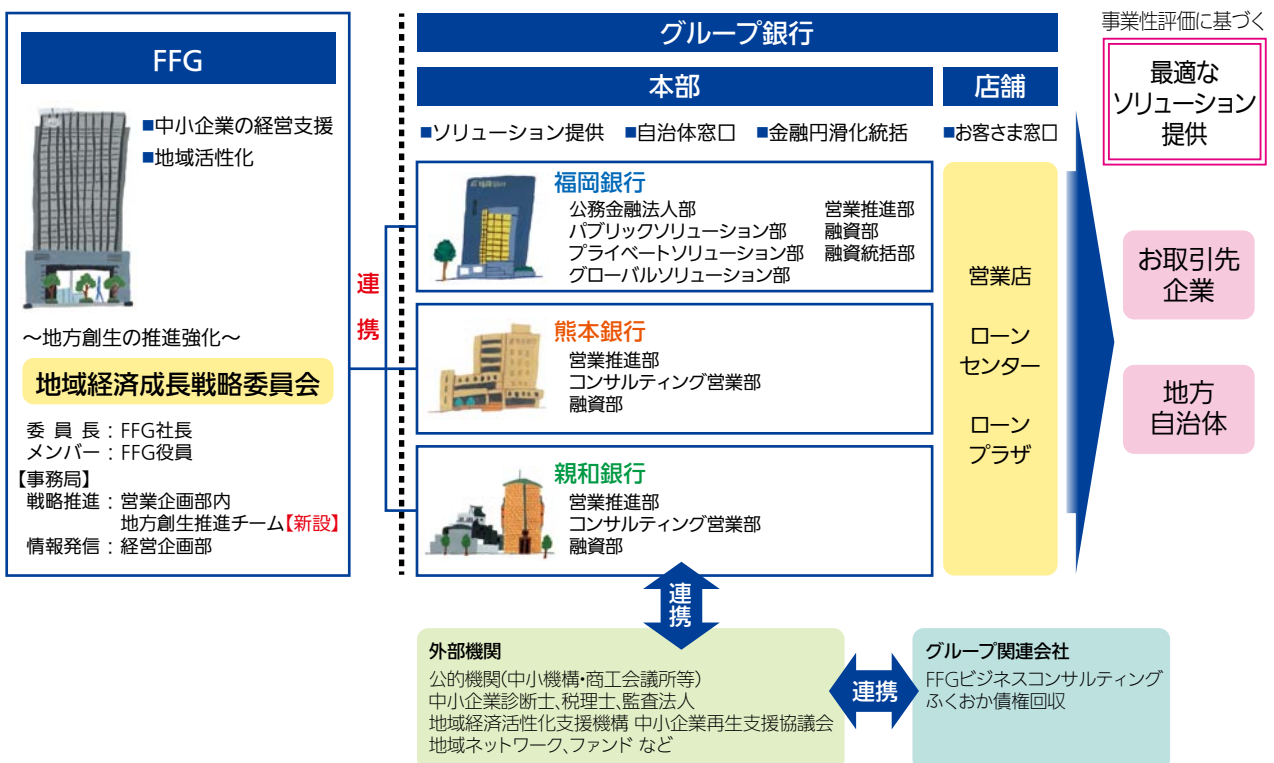
II 地域活性化



取組み体制

当社グループでは、グループ3行およびグループ関連会社、さらには外部専門家・外部機関との幅広いネットワークを活かしながら、事業性評価を実践することにより、お客さまの成長ステージ・経営課題・様々なニーズに応じた最適なソリューションを提供する体制を構築しています。

また、平成27年2月にはFFG営業企画部内に「地方創生推進チーム」を設置し、地域金融機関に期待される役割をこれまで以上に果たすべく、当社グループが持つ知見やネットワークを地方自治体などと連携しながら活用するサポート体制を強化しています。



中小企業の経営改善および地域活性化に向けた取り組み

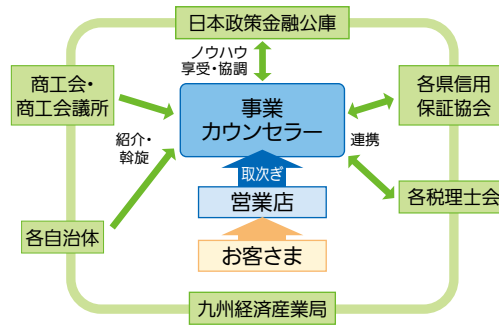
I 中小企業の経営支援に向けた取り組み状況

1. 創業・開業期

■事業カウンセラー

当社グループは、日本政策金融公庫や信用保証協会との業務連携をはじめ、関係団体等とのネットワークを活用し、創業・開業期企業の様々なニーズに対応します。

また、福岡銀行ではこれまで蓄積してきた経験・スキルを活かして、資金調達や事業計画の作成、銀行取引にかかるあらゆる不安をベテランがサポートする「事業カウンセラー」を設置しています。



◇事業カウンセラー（福岡銀行）

各種相談受付件数	195件
(平成27年度上期中)	

◇創業・新事業支援融資の実績

福岡銀行	75件/305百万円
熊本銀行	46件/179百万円
親和銀行	10件/50百万円
(平成27年度上期中)	

2. 成長・成熟期

■産学官連携

お客さまの研究開発・技術支援等を行うため、主要営業基盤である福岡県・熊本県・長崎県の行政機関や大学などと連携協定を締結し、産学官連携のネットワークを構築しています。大学研究機関等において生み出された技術やノウハウなどの「シーズ(SEEDS)」と、企業の「事業ニーズ(NEEDS)」とを結びつける役割を果たしています。

また、行政機関等の各種施策(補助金等)の活用をサポートすることで、新規事業の創出や研究開発における課題解決等をお手伝いしています。

◇産学官連携の協定締結先

福岡銀行	熊本銀行	親和銀行
北九州市、糸島市、長崎市、佐世保市、九州大学、福岡大学、福岡工業大学、熊本大学、長崎大学	合志市、水俣市、熊本大学、崇城大学、東海大学	長崎県、長崎市、佐世保市、長崎大学、佐世保工業高等専門学校、長崎総合科学大学

◇産学官連携の実績（福岡銀行）

相談件数: 157件

〈実績〉

- 共同研究: 11件
- 技術指導: 6件
- 技術相談: 8件
- コンサルティング: 3件
- 企業・他機関紹介等: 25件

【平成19年5月～27年9月】

■ビジネスマッチング

ビジネスマッチングに対するお客さまの強いニーズに応えるため、グループ関連会社のFFGビジネスコンサルティングを通じて、お客さまに業務提携先や取引先をビジネスパートナーとしてご紹介し、様々なニーズへの対応および課題解決をお手伝いしています。

◇ビジネスマッチングの成約件数

福岡銀行	熊本銀行	親和銀行
112件	67件	21件

(平成27年度上期中)

～商談会・セミナーの開催～

お客さまの販路や調達先の開拓を支援するため、商談会やセミナーを積極的に開催しています。

◇平成27年度上期中/国内商談会開催実績

商談会
●首都圏パイヤー&シェフチャレンジ(27年7月)

◇平成27年度上期中/経営セミナー開催実績

主なセミナー・研修会	
●FFGヘルスケアフォーラム2015	●接遇・マナーコミュニケーション研修
●新入社員研修会	●交通事故防止セミナー
●中堅社員ステップアップセミナー	●戦略立案能力養成セミナー
●事業戦略セミナー	●財務会計セミナー(初級編)
●接遇マナーブラッシュアップセミナー	●実践!プロジェクトマネジメント研修
●ファシリテーショントレーニングセミナー(基礎編)	●マイナンバー制度対策セミナー
●提案営業力向上セミナー	●クレーム対応セミナー
●経営者のためのコーチング	●新入社員フォローアップ研修会
●実践!リーダーシップ研修	



首都圏パイヤー&シェフチャレンジ



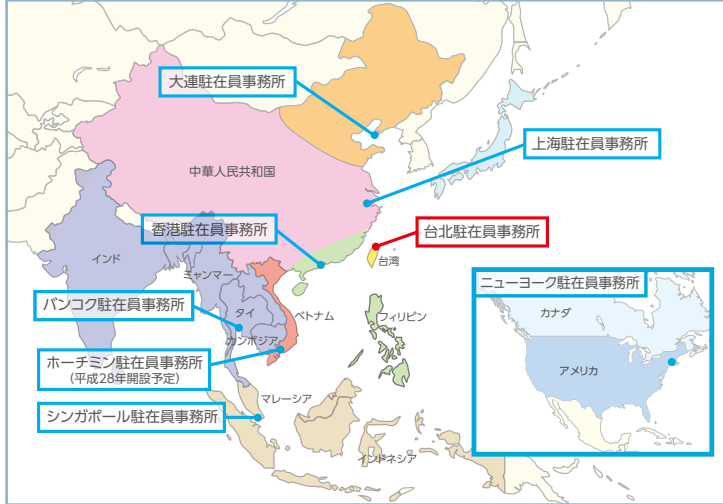
FFGヘルスケアフォーラム2015

中小企業の経営改善および地域活性化に向けた取組み

■海外ビジネスサポート

現地進出、販路・仕入先開拓等の海外ビジネスに関するお客さまの諸課題に対して、アジアを中心とする福岡銀行の海外駐在員事務所や現地ネットワークを活用し、有効な解決策をご提案しています。また、増加するご相談に素早く対応できるよう、福岡銀行では本部専門部署へ直接お電話いただける「海外サポート専用フリーダイヤル」を設置しています。

ふくおかフィナンシャルグループの海外ネットワーク



■海外拠点の拡充

企業のお客さまのビジネスニーズが拡大するアジアに向けて、新たに台北(全国地方銀行初・12月)とホーチミン(九州の地方銀行初・3月予定)の2拠点を開設し、海外8拠点体制とします。

◇平成27年度上期/海外商談会・経営セミナー開催実績
(当社取引先参加企業数 46社)

商談会・セミナー

- 大連・地方銀行合同企業交流会2015(27年6月)
- 第7回香港・華南地区日系企業ビジネス交流会(27年6月)
- 第2回Mfair バンコク2015 ものづくり商談会(27年6月)
- FBC上海2015ものづくり商談会(27年9月)



FBC上海2015
ものづくり商談会

海外進出や海外ビジネス展開に関するサポート内容

専門スタッフが、皆さまの海外に関するご相談に対応いたします。

●ご相談事例

- ・海外子会社の資金調達に関して相談したい
- ・海外で自社製品のマーケティングをしたい
- ・海外取引先(販売先、調達先)を紹介して欲しい
- ・海外子会社を設立するための、現地法制度を知りたい など

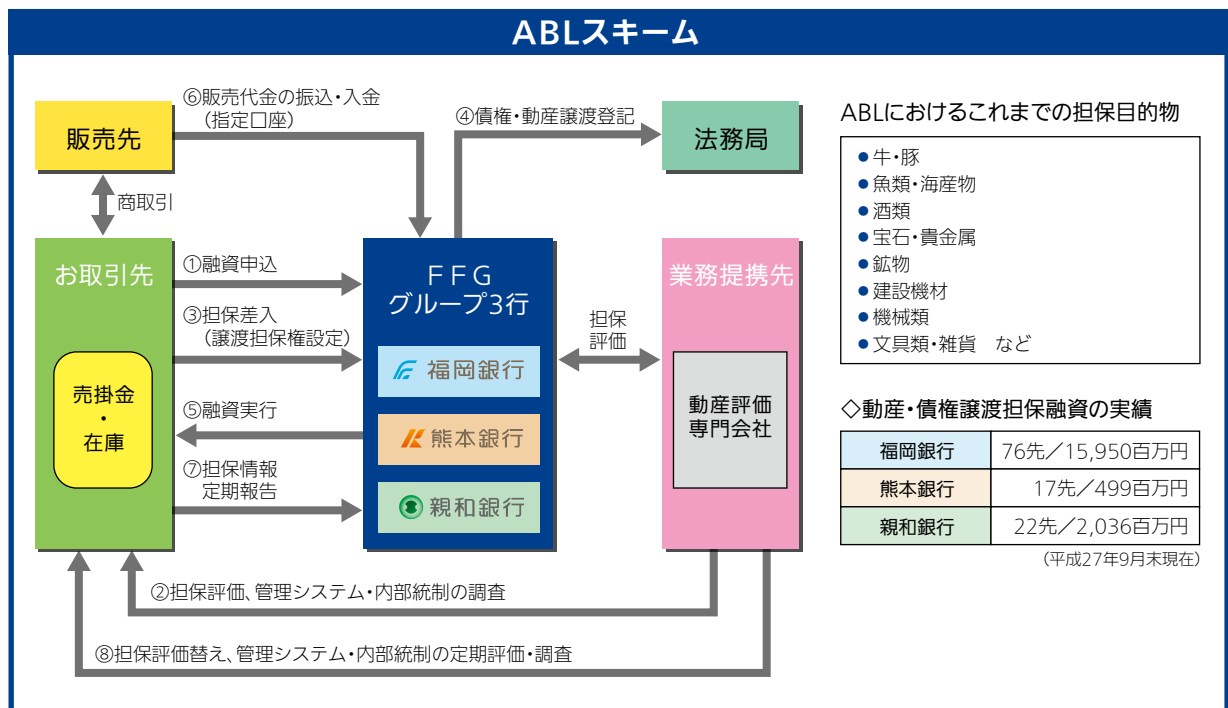
《海外サポート専用フリーダイヤル》

いいな グローバル
0120-17-9686

※受付時間:9:00~17:45(但し、銀行休業日は除きます)
※日本国外からは繋がりません。

■動産・債権譲渡担保融資の取組み

売掛金や在庫などお客さまが保有する資産に着目した、動産・債権譲渡担保融資(ABL)にも取り組んでいます。なお、福岡県・熊本県・長崎県・佐賀県の各県信用保証協会の「流動資産担保融資保証制度」を活用し、提携評価会社の簡易評価サービスを組み合わせることで、動産評価コストの引下げを実現したスキームも構築しています。



ABLにおけるこれまでの担保目的物

- 牛・豚
- 魚類・海産物
- 酒類
- 宝石・貴金属
- 鉱物
- 建設機材
- 機械類
- 文具類・雑貨 など

◇動産・債権譲渡担保融資の実績

福岡銀行	76先/15,950百万円
熊本銀行	17先/499百万円
親和銀行	22先/2,036百万円

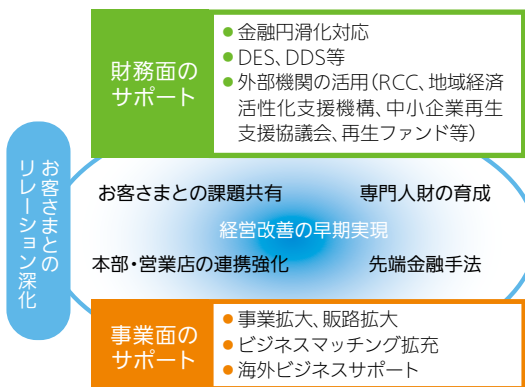
(平成27年9月末現在)

中小企業の経営改善および地域活性化に向けた取り組み

3. 転換期

■事業再生・経営改善支援

当社グループでは、お客さまの事業再生・経営改善のための支援については、お客さまとの十分な話し合いを通じて、営業店と本部専門部署や外部専門家と密に連携を図りながら、課題解決に向けた取り組みを行っています。財務面からの各種サポートに加え、事業面においても経営課題の発見から改善策の策定・実施まで支援します。



◇経営改善支援先および実抜計画認定先の取り組み実績

	福岡銀行	熊本銀行	親和銀行
期初債務者数	33,517先	12,620先	12,202先
経営改善支援取組み先等 (経営改善支援等取組み率)	682先 (2.0%)	223先 (1.8%)	299先 (2.5%)
期末に債務者区分が ランクアップした先数 (ランクアップ率)	26先 (3.8%)	2先 (0.9%)	12先 (4.0%)
再生計画を策定した先数 (再生計画策定率)	350先 (51.3%)	131先 (58.7%)	155先 (51.8%)

※実抜計画:実現可能性の高い抜本的な計画

(平成27年度上期中)

金融円滑化に関する対応

(全文は各銀行ホームページにて閲覧可能です)

当社グループは、業務の健全かつ適切な運営の確保に留意しつつ、中小企業者および住宅ローンをご利用のお客さまからご返済条件の変更等のお申込みなどがあった場合には、適時適切に対応してまいります。

特に、中小企業者のお客さまからの経営改善・事業再生に関するご相談をいただいた場合は、他金融機関、政府系金融機関、信用保証協会など中小企業再生支援協議会が関係している場合には、当該機関と緊密な連携を図りながら、お客さまの事業についての可能性その他の状況を勘案しつつ、経営改善計画の策定支援ならびに進捗管理、助言を行うよう努めます。

また、お客さまと保証契約を締結する場合、お客さまから既存の保証契約の見直しのお申し入れがあった場合、および保証人のお客さまが経営者保証に関するガイドライン研究会が定める「経営者保証に関するガイドライン」(以下、ガイドライン)に則した保証債務の整理を申し立てられた場合は、ガイドラインに基づき誠実に対応するよう努めてまいります。

※ご相談に迅速かつきめ細かく対応するため、営業店および本部に「金融円滑化対応責任者」と「金融円滑化対応担当者」を設置し、実務対応の管理を行っています。

「経営者保証に関するガイドライン」に係る取組み状況(対象期間:平成27年4月～平成27年9月)

(単位:件)

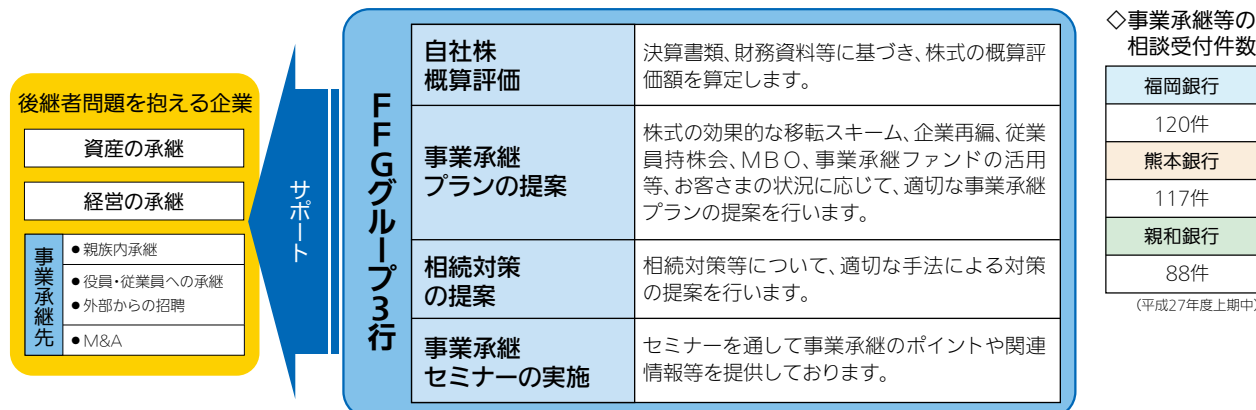
	福岡銀行	熊本銀行	親和銀行
新規に無保証で融資した件数	2,699	505	754
新規融資に占める経営者保証に依存しない融資の割合	18%	12%	14%
保証契約を変更した件数※	1	0	0
保証契約を解除した件数	62	9	14
ガイドラインに基づく保証債務整理の成立件数	0	2	0

※保証契約を変更した件数には、担保預金を考慮した結果、保証金額を減額した件数を計上しております。

■事業承継支援

近年、中小企業経営者の高齢化が進むなか、事業承継問題は企業や地域社会にとって非常に重要な課題です。

当社グループでは、事業承継の課題解決に向けた体制を構築し、外部専門家等と連携して、各種の事業承継支援メニューを提供しています。後継者問題、自社株対策、相続税対策等のお客さまの様々な悩みに、税理士・公認会計士等の専門家やグループ関連会社のFFGビジネスコンサルティングと連携してお応えします。



中小企業の経営改善および地域活性化に向けた取組み

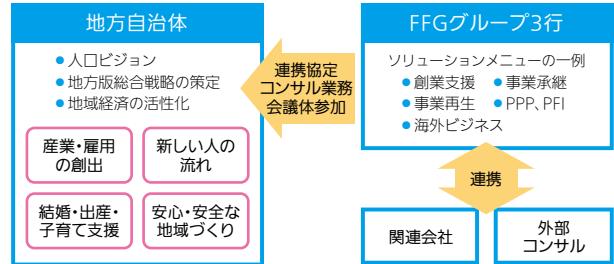
II 地域活性化に向けた取組み状況

1. 地域の面的再生への積極的な参画

■ 地方創生への取組み

現在、各地方自治体は、国の「まち・ひと・しごと創生総合戦略」に基づく「地方創生」の取組みを推進していますが、当社グループは地域金融機関に期待される役割をグループ一体となって発揮していくため、サポート体制を強化しています。

これまで以上に各地方自治体と連携を強化し、各種施策や取組みに積極的に参画することで、「地域活性化」に向けた地域金融機関としての役割を果たしていきます。



■ FFGのアクション

～連携協定締結・コンサルティング業務～

各自治体の諸会議に参加し、ノウハウの提供や具体的事業の提案を行う「連携協定」や、総合戦略策定に向けた現状把握や将来ビジョンの分析を支援する「コンサルティング業務」を実施しています。

〈実績〉 連携協定：6市 コンサルティング業務受託：4自治体(平成27年12月末現在)

～九州観光活性化ファンド～

九州7県を投資範囲とする、広域の観光産業の面的活性化を目指す「九州観光活性化ファンド」にグループ3行で出資しています。経済波及効果や雇用創出効果の高い新たな取組みに対し、リスクマネーの供給や行政等への働きかけをサポートします。

～地域活性化空き家ローン～

各自治体が推進する「空き家問題」や「移住・定住の促進」に対し、解体専用の「空き家解体ローン」に続き、新たに「地域活性化空き家ローン」の取扱いを開始しました。

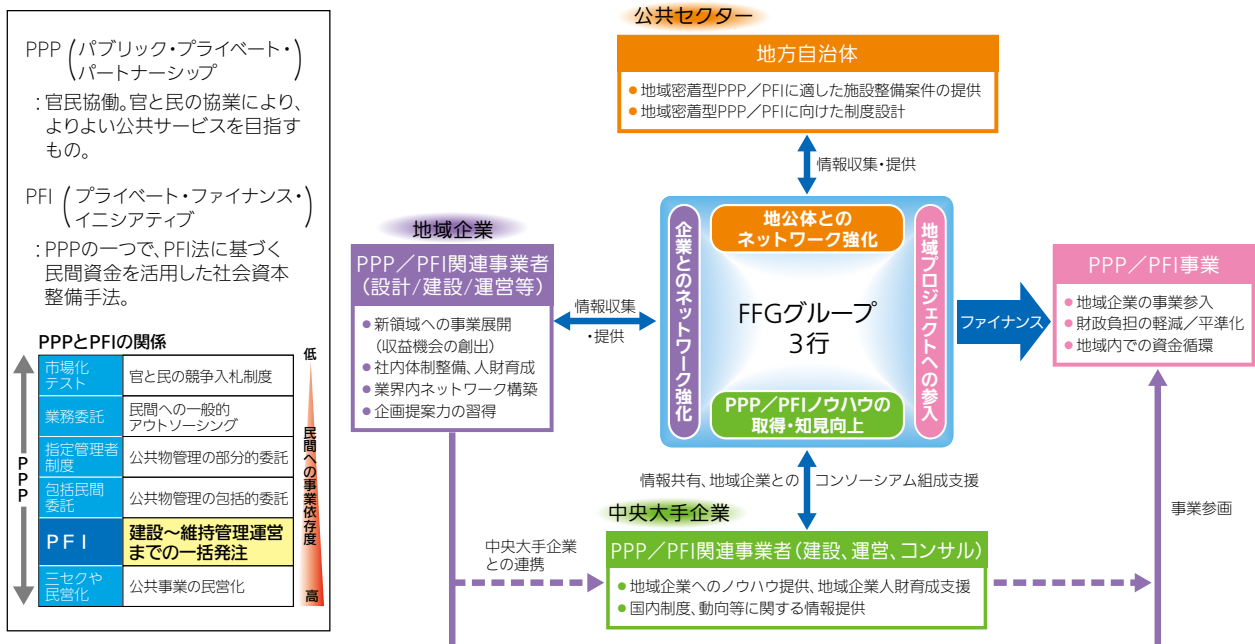
ご本人・ご家族が所有する空き家の有効活用に向けた下記費用にご利用いただけます。

- ・物件賃貸を目的としたリフォーム費用
- ・自己居住を目的とした空き家の購入費用

■ PPP/PFIへの取組み

国土交通省では、日本再興戦略改訂2015(H27.6.30閣議決定)等を踏まえ、民間の事業機会の拡大による経済成長を実現していくため、新たな官民連携(PPP/PFI)事業に係る具体的な案件の形成等を推進しています。これを受けて、地方公共団体でも、PPP/PFIのノウハウの共有・習得、関係者間のネットワークの構築等、具体的な動きが始まっているところです。

上記に対応する取り組みとして、地域金融機関である当社3行は、「公共セクター」「地域企業」「中央大手企業」と連携し地域密着型PPP/PFIの実現に向けて取り組んでいます。特に、「地域企業」がPPP/PFI事業に参画できるような環境づくりやサポートを積極的に行っています。



中小企業の経営改善および地域活性化に向けた取り組み

2. 新たな価値創造

当社グループでは、『ABCプランII』において、法人・個人全てのお客さまが抱える幅広いニーズにワンストップでお応えする総合営業の実践に取り組んでおります。その中で、さまざまな経営課題やビジネスニーズに直面する中小企業・オーナーのお客さまに対して、地方銀行間の広域ネットワークの活用や情報提供などを通じて最適なソリューションを提供するとともに、中小企業の経営改善および活性化・地域経済への貢献に資する、新たな価値の創造を目指します。

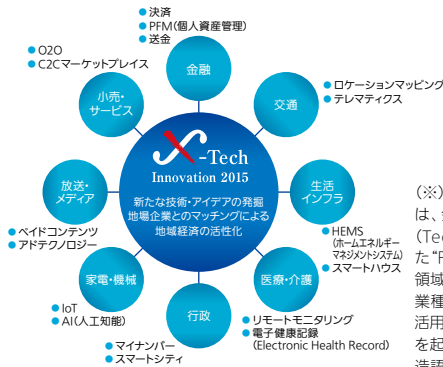
■ X-Tech-Innovation 2015

クロスステックイノベーション

近年、デジタル化の進展により、我々を取り巻く環境は急速に変化しております。従来までの銀行の枠組みを超えた異業種参入によるサービス競争激化が進む中、FFGが成長していくには、外部の知見やノウハウをいち早く取り込み、自社のサービスにイノベーションを起こす必要があります。FFGでは、本コンテストを通じて、既存のビジネスを加速させる優れたデジタルテクノロジーやサービスアイデアを募集、表彰することで、FFGは勿論のこと、ゲストパートナー、協賛企業には新たなビジネスの可能性を模索する場を、応募企業の皆さまにはビジネスをレバレッジさせるパートナーとのマッチング機会をご提供することを目指します。

～目的～

- ICTを活用したビジネスアイデアの発掘、事業化支援
- 九州／福岡の主要産業を支えるビジネスパートナーと新しい技術・ビジネスアイデアを持つスタートアップ企業とのマッチング機会の提供
- 上記①・②を通じた地域経済の活性化・発展への貢献



(※) "X-Tech" (クロスステック) は、金融 (Finance) と技術 (Technology) を掛け合わせた "FinTech (フィンテック)" の領域にとどまらず、様々な業界・業種を横断したテクノロジーの活用により、新たなイノベーションを起こす取り組みをイメージした造語です。

～開催報告～

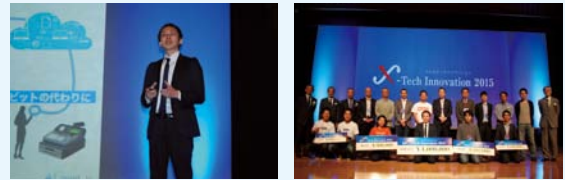
〈開催期間〉平成27年9月1日～12月22日
 〈募集テーマ〉

- ① 日常のあらゆる消費を簡単・便利にする新しい「決済」サービス
- ② さまざまな「シェア」の実現により日常生活を快適・便利にするサービス

〈ビジネスアイデア事例〉

- ・指紋による個人認証・決済サービス
- ・給与を担保にした決済サービス
- ・1時間ワンコインで助け合う子育てシェアサービス

ほか9社



■ 地域再生・活性化ネットワーク

FFG傘下の福岡銀行は、地方銀行8行(北海道銀行、七十七銀行、千葉銀行、八十二銀行、静岡銀行、京都銀行、広島銀行、伊予銀行)と『地域再生・活性化ネットワークに関する協定書』を締結しています。経営基盤・営業エリアが異なる地方銀行が連携し、各行の保有する様々な情報・ネットワークを相互に活用することで、従来単一の銀行ではできなかったサービスの機会、スピード、質(クオリティ)を最適なソリューションとしてご提供します。

1. 目的

～広域連携による新たな価値共創から、
 地域経済の再生・活性化を促進～

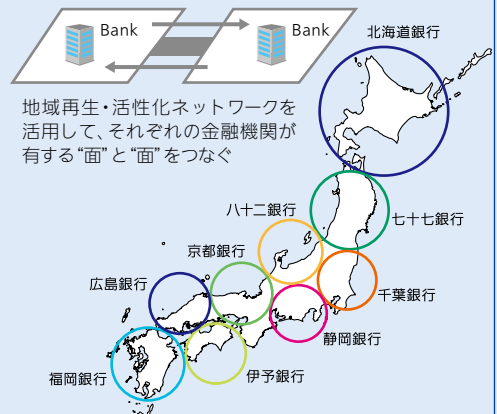
お取引先が県境・地域を越えて、企業活動を展開していく中で生じるさまざまな経営課題やニーズに対し、各参加銀行が「地域のコーディネーター」として情報・ネットワークを共有・活用し、企業同士や事業を繋ぐお手伝いをするすることで、お取引先と銀行双方にとっての新たな価値を共創します。

2. 具体的内容

県境・地域を越えて活躍するお取引先(広域展開企業)のビジネスニーズや、地域の再生・活性化に資するさまざまな個別案件に対して、

- ① 各種金融手法を活用した資金供給(シンジケートローン、協調融資など)
- ② M&Aや事業承継にかかる相手方(売り先・買い先)情報のご提供、アドバイザーサービス
- ③ ビジネスマッチング業務にかかる各種情報のご提供などを中心に、連携・協力して対応しています。

日本全国をカバーする 地域金融機関の広域連携



地域再生・活性化ネットワークを活用して、それぞれの金融機関が有する“面”と“面”をつなぐ